

10 計画の達成状況の点検及び評価

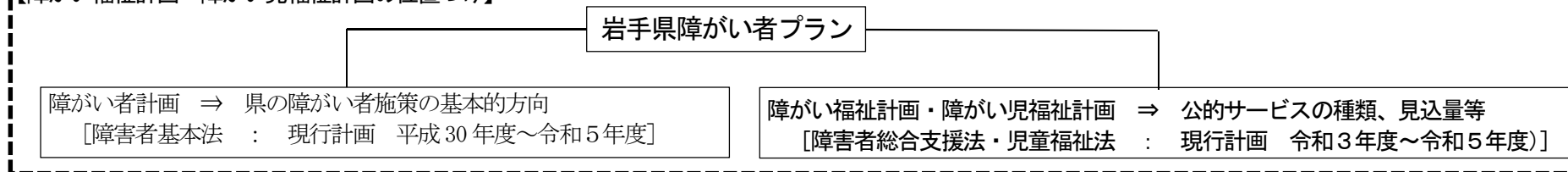
第7期岩手県障がい福祉計画・第3岩手県障がい児福祉計画の策定について

1 計画の性格

障害者総合支援法に基づく都道府県障害福祉計画及び、児童福祉法に基づく都道府県障害児福祉計画であり、市町村障害福祉計画及び障害児福祉計画の達成に資するため、広域的な見地から、障がい福祉サービス等及び障がい児通所支援等の提供体制の確保等について定める計画であること。〔計画期間：令和6年度～令和8年度〕

※ 国の基本指針に即し、市町村が算定するサービス見込量等を基に県全体のサービス提供の目標値を設定

【障がい福祉計画・障がい児福祉計画の位置づけ】



2 計画の主な事項

(1) 計画の基本的な事項

ア 基本的理念

- ・ 障がい者等の自己決定の尊重と意思決定の支援
- ・ 入所等から地域生活への移行、地域生活の継続の支援、就労支援等の課題に対応したサービス提供体制の整備
- ・ 障がい福祉人材の確保・定着／障がい者の社会参加を支える取組定着／被災地域におけるサービス提供体制の復興と障がい者等への支援

イ 障がい福祉サービス等提供体制の確保に関する基本的な考え方

① 障がい福祉サービス等

グループホーム等の充実及び地域生活支援拠点等の整備と機能の充実／福祉施設から一般就労への移行及びその定着の推進／依存症対策の推進

② 障がい児支援

地域支援体制の構築／保育、保健医療、教育、就労支援等の関係機関と連携した支援／地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進

③ 被災地の障がい福祉サービス 【本県独自】

こころのケアの継続実施／障がい福祉サービスの安定した運営及び利用に向けた支援

(2) 主な成果目標

- ・ 令和8年度末までの間、各市町村又は各圏域において緊急時の対応や施設等からの地域移行の推進を担う**地域生活支援拠点**等を設置するとともに、効果的な支援体制及び緊急時の連絡体制の構築を進め、**年1回以上、支援の実績等を踏まえ運用状況の検証及び検討を実施。【一部新規】**
- ・ **強度行動障がい**を有する障がい者に関して**その状況や支援ニーズを把握し、関係機関が連携した支援体制を整備。【新規】**
- ・ **地域自立支援協議会**において、**個別事例の検討を通じた地域サービス基盤の開発・改善等**を行う取組を実施。**【新規】**

(3) 主なサービス等の見込量 ※暫定値のため、今後修正の可能性があること。

- ・ 障がい福祉分野では、地域生活を支援する訪問系・日中活動系サービスの利用増や、就労アセスメントの活用により本人の希望や適性等に合った選択ができるように支援する**就労選択支援（令和7年10月制度開始）**の利用を見込む。
- ・ 障がい児福祉分野では、生活能力の向上等を支援する**放課後等デイサービス**の利用増を見込む。

(4) その他自立支援給付及び地域生活支援事業並びに障がい児通所支援等の円滑な実施を図るために必要な事項等

- ・ 障がいを理由とする差別や不利益な取扱いの解消／障がい者等に対する虐待の防止／文化芸術活動支援による社会参加等の促進
- ・ 障がい者等による**情報の取得利用・意思疎通の推進【新規】**

3 今後のスケジュール

令和6年1月31日～3月1日	パブリックコメント（結果等を踏まえ内容修正）
2月8日	岩手県障害者施策推進協議会にて報告（委員からの意見を踏まえ内容修正）
2月16日	岩手県障がい者自立支援協議会にて報告（構成員からの意見を踏まえ内容修正）
3月末	計画策定